

	◆男子 (Male)
	ダニエル・ジェンガ
	DANIEL NJENGA ヤクルト
ケニア出身。15歳で日本に留学し、仙台育英高校時代は全国高校駅伝の3年連続区間賞、トラック競技での好記録連発などで注目を浴びた。流通経済大学時代に箱根駅伝の予選会で活躍し、マラソンに転向。卒業後はヤクルトに所属し、シカゴマラソンで2002年、2004年、2006年に2位、2003年、2005年に3位に入るなど、安定した実力を発揮している。ベストタイムの2時間06分16秒（2002年シカゴマラソン）は高岡寿成とタイの世界歴代9位。練習は40km走を多く取り入れた日本式メニューを採用しており、2007年2月の東京マラソンでは2時間09分45秒で初代王者となった。本大会では2005年に1時間03分38秒で2位に入り、2006年は1時間03分28秒で優勝している。176cm、60kg、1976年生まれ、31歳。	
■自己最高記録	
ハーフマラソン：1時間00分39秒（1996年東京シティハーフ）	
フルマラソン：2時間6分16秒（2002年シカゴマラソン／世界歴代9 位タイ）	
■主な戦績	
2007 東京マラソン 優勝：2時間09分45秒	
2006 シカゴマラソン 第2位：2時間07分40秒	
2006 仙台国際ハーフマラソン 優勝：1時間03分28秒	
2005 シカゴマラソン 第3 位：2時間07分14秒	
2005 ロンドンマラソン 第15位：2時間15分25秒	
2005 全日本実業団ハーフマラソン 優勝：1時間01分31秒	
2005 仙台国際ハーフマラソン 第2位：1時間03分38秒	
2004 シカゴマラソン 第2位：2時間07分44秒	
2004 東京国際マラソン 優勝：2時間08分43秒	

	◆男子 (Male)
	高岡 寿成
	TAKAOKA TOSHINARI カネボウ
マラソンで2時間6分16秒（2002年シカゴマラソン）、世界歴代9位タイの日本記録を持つ、名実ともに「日本人最速のマラソンランナー」。京都府相楽郡出身。洛南高校から龍谷大学へと進み、4年時のヨーロッパ遠征で5000mの日本記録を出し注目を集めた。卒業後はカネボウに所属し、3000m、5000m、1万mと3種目の日本記録を達成。2000年のシドニー五輪1万mで7位に入賞した後、マラソンに転向。2004年のアテネ五輪では補欠に甘んじたが、2005年東京国際マラソンでは2時間7 分41秒で優勝、同年の世界陸上ヘルシンキ大会マラソンでも4位に入った。7回のマラソン出場中、サブテン（2時間10分以内）達成が6回という高い安定性も強み。186cm、64kg、1970年生まれ、36歳。	
■自己最高記録	
3000m：7分41秒87（1999年陸上セベリア国際大会／日本記録）	
5000m：13分13秒40（1998年ナイトオブアスレックス／日本記録）	
10000m：27分35秒09（2001年Cardinal Invitation／日本記録）	
ハーフマラソン：1時間01分07秒（2003年全日本実業団ハーフ）	
フルマラソン：2時間06分16秒（2002年シカゴマラソン／日本最高記録）	
■主な戦績	
2005 第10回世界陸上競技選手権大会：4位	
2005 東京国際マラソン：1位	
2004 シカゴマラソン：3位	
2003 福岡国際マラソン：3位	
2002 日本選手権5000m：1位	
2002 シカゴマラソン：3位	
2001 第8回世界陸上競技選手権大会10000m：15位	
2000 シドニーオリンピック5000m：15位／10000m：7位入賞	
1999 第7回世界陸上競技選手権大会5000m：予選2組14位	
1999 第7回世界陸上競技選手権大会10000m：12位	

	◆女子 (Female)
	弘山 晴美
	HIROYAMA HARUMI 資生堂
一時期、1500m、3000m、5000mの3 種目で日本記録を保持し、「トラックの女王」と呼ばれたスピードランナー。徳島県鳴門市出身。鳴戸高校から国士舘大学、資生堂へと進んだ。1996年アトランタ、2000 年シドニー、2004年アテネと3 大会連続でオリンピックの長距離トラック種目に出場したのは、日本女子陸上界でもただひとり。マラソンでも2000 年大阪国際女子マラソンで2時間22分56秒の好記録をマークし、35 歳を過ぎて2005年ヘルシンキ世界陸上マラソン8位入賞（2時間25分46秒）、2006年名古屋国際女子マラソン優勝（2時間23分26秒）など、息の長い活躍を見せている。本大会では1996年に1時間10分58 秒で優勝、2004年に1時間14分41秒で5位入賞している。160cm、47kg、1968年生まれ、38 歳。	
■自己最高記録	
3000m：8分50秒40（94 ワールドゲームズ／前日本記録）	
5000m：15分03秒67（98DN ガラン／前日本記録）	
10000m：31分22秒72（97 日本選手権）	
20km：1時間07分14秒（99 神戸女子ロードレース）	
ハーフマラソン：1時間09分41秒（01 京都シティハーフ）	
フルマラソン：2時間22分56秒（00 大阪国際女子マラソン）	
■主な戦績	
2006 全日本実業団対抗女子駅伝 6 区 1 位：20分18秒（区間新記録）	
2006 名古屋国際女子マラソン 1 位：2時間23分26秒	
2005 ヘルシンキ世界陸上マラソン 8 位：2時間25分46秒	
2004 アテネオリンピック10000m代表	
2000 シドニーオリンピック10000m代表	
1996 アトランタオリンピック5000m代表	
1999 世界陸上選手権セベリア大会5000m：4 位	

	◆女子 (Female)
	野口 みずき
	NOGUCHI MIZUKI シスメックス
2004年アテネ五輪女子マラソン金メダリスト。三重県伊勢市生まれ。宇治山田商高からワコール、グローバリーを経てシスメックスに所属。1999年犬山ハーフマラソン優勝をきっかけにハーフマラソンへの取り組みに力を入れ、世界ハーフマラソン3年連続上位入賞などの輝かしい実績により「ハーフの女王」の異名を取る。初フルマラソンの2002年名古屋国際女子マラソンで初優勝。アテネ五輪の翌年、2005年ベルリンマラソンでは世界歴代3位の記録をマークした（2 時間19分12秒）。「走った距離は裏切らない」をモットーに毎日40km走る努力家。2007年1月に左アキレス腱の故障が再発し、4月のロンドンマラソンを回避。本大会はレース復帰戦として注目される。150cm、40kg、1978年生まれ、28歳。	
■自己最高記録	
5000m：15分34秒36	
10000m：31分21秒03	
ハーフマラソン：1時間07分43秒（06 香川丸亀ハーフマラソン）	
フルマラソン：2時間19分12秒（05 ベルリンマラソン／日本記録・アジア記録）	
■主な戦績	
2007 宮崎女子ロードレースハーフマラソン優勝：1時間08分30秒	
2006 上海国際ハーフマラソン優勝：1時間09分03秒	
2006 札幌国際ハーフマラソン優勝：1時間08分14秒	
2006 香川丸亀ハーフマラソン第2位：1時間07分43秒	
2005 ベルリンマラソン優勝：2時間19分12秒（日本記録／アジア記録）	
2004 アテネオリンピック優勝：2時間26分20秒	
2004 青梅マラソン（30km）優勝：1時間39分09秒（当時日本記録）	